

## 平成 30 年 (2018 年) 度の活動報告

### ◇総会

#### 2018 年度 CVV 総会報告

CVV (シビル・ベテランズ&ボランティアズ) では、過去 2 年間の土木学会関西支部共同研究グループとしての活動を踏まえ、関西支部と協働する新たな枠組みを模索してきました。今回、CVV 会則を定めることを主な目的として総会を開催します。もちろん、これまでの活動のやり方を包含できるように、会員とともに会友を設けて広く参加・支援を受け入れるものです。

開催日時： 2018 年 6 月 16 日(土) 15:00～15:30

会場： 神戸大学工学部・工学研究科 (六甲台第 2 キャンパス) C4-201 教室

出席者： 川谷 充郎、齋木 亮一、塩野谷 洋一、武 伸明、田中 輝彦、田中 洋、  
谷平 勉、友廣 康二、中垣 亮二、南莊 淳、西田 純二、野坂 俊雄、  
古田 均、祝 賢治(14 名)

委任状提出者：青木 伸一、宇野 宏司、神吉 和夫、黒山 泰弘、先本 勉、  
夏秋 義広、福岡 悟、藤田 昭治、森 俊彦 (9 名)

(出席者+委任状提出者が 23 名、会員 28 名の 1/2 以上ゆえ総会が成立した。)

議事：

1. 開会挨拶 (古田代表)  
関西支部との関係、会則制定、会費徴収、会友制度など
2. 会則制定 (古田代表、川谷幹事長)  
資料 1 により討議の結果、原案が承認された。
3. 会員承認 (古田代表、川谷幹事長)  
資料 2 により討議の結果、原案が承認された。なお、今回の名簿掲載以外の会友候補者について更に検討を要することになった。
4. 役員選出 (古田代表、川谷幹事長)  
資料 3 により討議の結果、原案が承認された。
5. 事業報告、計画 (川谷幹事長)  
資料 3 により討議の結果、原案が承認された。
6. 会計  
昨年度の決算 (祝) 資料 4 により討議の結果、原案が承認された。  
今年度予算 (川谷幹事長) 資料 3 により討議の結果、原案が承認された。
7. 閉会挨拶 (古田代表)

## ◇共同研究グループワークショップ開催

共同研究グループ：シビル・ベテランズ&ボランティアズ(CVV)

### 2017年度活動に関するワークショップ(開催報告)

近年、団塊の世代が退職し、土木分野でも技術継承が課題になっている。一方、若手技術者の減少から学会活動を支える幹事団への支援も必要となりつつある。そのため、「技術継承」、「市民への土木広報」をキーワードとして、前年度に続き平成29年度も共同研究グループ活動を行った。その成果をワークショップにて公表したので報告する。

前年度の主要な活動成果は「浪速の名橋50選」の改訂であった。2017年度は「浪速の名橋50選」を活用して、学生や若手技術者への技術伝承の試行、支部「ぶら・土木」への協力、近畿地整の若手技術者との交流を行った。さらに、追補名橋11選の橋巡り活動として「浪速の名橋50選」以外から大阪府下の名橋を選定しHP上で公表することを目的に、土木学会田中賞や関西支部技術賞を受賞した橋を選んで現地調査した。また、若手技術者への技術継承を目指し取り組んでいる自治体支援活動などを報告する。

#### 記

日時：2018年6月16日(土) 15:30～17:00

会場：神戸大学 工学部・工学研究科(六甲台第2キャンパス) C4-201 教室

参加者：関西支部の年次講演会参加者8名、CVV会員14名、(合計22名)

#### プログラム

15:30～15:40	開会挨拶・趣旨説明	代表 古田 均(関西大学)
15:40～16:15	「浪速の名橋50選」の利用活用 大阪の橋 追補名橋11選の橋巡り	祝 賢治(元 三井造船) 野坂 俊雄(元 栗本鐵工所)
16:15～16:30	自治体支援等について	塩野谷 洋一(元 日本道路公団)
16:30～16:55	ディスカッション	

田中輝彦(「土木の学校」副校長)：神戸市の博物館構想が阪神淡路大震災で頓挫し、社会基盤施設の市民広報を目的として、神戸市職員OBを中心に「土木の学校」が設立され、当初よりCVVが協力している。

村尾彩希(京都大学院生)：スマートフォンを用いる橋梁維持管理データの収集に関してCVVに協力依頼があった。

16:55～17:00 閉会挨拶 川谷 充郎(元 神戸大学)

#### 参考資料：

1. 共同研究G活動報告、関西支部年講、2018年6月
2. CVVの活動、土木学会誌、Vol1103、No. 6、pp50-51、2018年6月

#### ◇関西支部との関係協議等

日時：2018年4月27日(火) 午前10時～12時

関西支部において企画している(仮称)将来構想委員会ならびに関西支部内でのCVVの位置づけ等を協議した。

#### ◇ぶら・土木への協力

2018年5月19日開催の「ぶら・土木22 なにわ八百八橋巡り」に5名参加し講師役を務めた。また、CVVの活動内容の拡充に向け、2018年10月20日に開催された「ぶら・土木24 婚活イベント～大人の遠足 in 神戸～」に参加し、状況を視察した。

#### ◇西宮市との交流

2018年6月12日、西宮市役所において市とCVVとの今後の交流の在り方を協議した。

#### ◇土木・環境しなの技術支援センターとの交流

2019年1月29日、同センター事務局山浦氏を招き、講演を頂くとともに交流した。

#### ◇神戸市「土木の教室」支援

2018年4月28日、2018年7月28、29日、2017年10月24日、2017年11月17日のイベントに参加した。なお、CVVメンバーは「土木の学校」の運営委員であり、2018年6月29日開催の運営委員会に出席した。

#### ◇近隣自治体訪問

CVV認知度向上に向け大阪市近隣の市町村を訪問する以下の活動を実施した。

##### 1. 吹田市訪問

日時:2018年7月25日

#### ◇浪速の名橋50選追補調査

浪速の名橋50選の追補名橋として受賞歴のある11橋梁を選定し、その概要記事執筆に先立ち、2回の現地調査を実施した。

##### 1. 第一回調査

- ・ 日時：10月20日
- ・ 調査箇所：鳥飼仁和寺大橋、新猪名川大橋、TKPゲートタワー立体道路橋、福島高架橋

##### 2. 第二回調査

- ・ 日時：11月15日
- ・ 調査箇所：新大和川大橋、泉大津大橋、光明池大橋

#### ◇関西大学工学部学生との橋巡り

- ・ 実施日：2018年10月27日

- ・ 太子橋今市駅に集合、南方駅で解散
- ・ 参加者：関大 石川准教授 学生 10 人 CVV 5 人
- ・ 見学対象橋梁：新淀川大橋、長柄橋、毛馬閘門、淀川大堰、菅原城北大橋、豊里大橋  
なお、前日の 10 月 26 日に関西大学を訪問し、大阪市内の橋梁の歴史・特徴と見学する橋の概要を説明した。

#### ◇地盤工学会関西支部との交流

地盤工学会関西支部では 60 周年を記念して種々の行事に取り組まれており、その一環として「シニア層の活動」主テーマとする第 2 回地盤工学サロンが開催された。同支部からの要請で同サロンのパネラーとして会員が参加し会の活動等を紹介した。なお、これを機に、同支部との連携を模索している。

開催日：1 月 18 日

開催場所：建設交流館

テーマ：「シニア技術者の社会貢献について」

パネリスト：城野 政弘氏、北田 奈穂子氏、菅野 耕三氏、黒山 泰弘

コーディネーター：楠見 晴重氏

#### ◇大阪メトロぶらり・ウォークへの協力

大阪メトロ（旧大阪市交通局）では「ぶらり・ウォーク」として、市民向け行事を年数回実施しているが、そのコースに橋梁等の土木施設があることから、メトロ担当者と協議し、施設紹介することとした。今年度については、床板取り換え工事中の淀川大橋において、橋梁概要、工事の内容、陸閘（防潮水門）などを紹介するパネルを製作し参加者に説明した。なお、次年度以降も実施に向けて大阪メトロと協議している。

#### ◇同志社中学との協議

土木学会誌に同志社中学でユニークな技術科授業を実施していることが紹介されたので執筆者の沼田氏（同中学教頭）と連携策について協議した。また、現場見学会の設定を希望されたため候補地と考えられる安威川ダムの現場事務所を訪問しその可能性や実施内容を調査した。

#### ◇インフラ国民会議・関西事務局との協議

インフラ国民会議は国土交通省指導の下自治体向けの支援策の実践に向け種々の活動を実施されている。同会議近畿本部事務局の方々（阪神高速技術(株)職員）と CVV が果たせる役割について協議した。

#### ◇定例会の開催

##### ■第 1 回定例会

日時：2018 年 4 月 27 日(金) 午後 5 時半から

##### ■第 2 回定例会

日時：2018年7月5日(木) 午後5時半から

■第3回定例会

日時：2018年9月13日(木) 午後5時半から

■第4回定例会

日時：2018年10月18日(木) 午後5時半から

■第5回定例会

日時：2018年11月30日(木) 午後5時半から

■第6回定例会

日時：2019年1月29日(火) 午後2時から

■第7回定例会

日時：2019年3月15日(金) 午後5時30分から

### ◇その他 今後の活動に向けた調査・検討

CVVの活動範囲の拡大に向け、以下の現地調査を実施した。また、各種団体にヒアリングした。

① 大川・毛馬桜ノ宮公園沿い橋梁調査

将来の市民見学会に備え、大川に架かる橋梁を徒歩により調査した。

- ・ 日時：2018年4月7日 13:00-17:00

② 阪神高速震災資料館訪問

将来の市民見学会に備え、阪神高速道路(株)の震災保管庫を2班に分けて調査した。

- ・ 2018年9月19日
- ・ 2018年11月21日

③ 大阪市教育委員会事務局へのヒアリング

小中学校での総合的学習を活用した出前授業の実施状況や理科の特別授業について、市の担当者(元校長の増谷氏)にヒアリングした。ヒアリングの結果、理科特別授業への講師派遣を検討することとなった。

④ 広報資料作成に架かる協議

広報資料作成の目的、内容等を検討するため、アニマツール弘報企画道下氏を交え協議した。

⑤ 淀川橋梁調査の下見

学生見学会や将来の市民見学会に備え淀川に架かる橋梁ならびに周辺関連施設の調査を実施した。